

10/16 (土) ~12/12 (日) の行事

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル



報道発表資料の配付日時 10月1日 (金) 10時00分

発表項目 (行事名)	北海道博物館 第18回企画テーマ展・令和3年度アイヌ工芸品展 「アイヌのくらしー時代・地域・さまざまな姿」の開催		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
概要	<p>激しく移り変わる時代のなか、今日までその歴史をつないできた日本の先住民族アイヌ。本展では、時代や地域、作成者や使用者が明らかな「モノ」を起点として、その背後にあった人びとのくらしを紹介します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開催期間 令和3年(2021年)10月16日(土)～12月12日(日) 9:30～16:30 (前期/10月16日(土)～11月14日(日) 後期/11月16日(火)～12月12日(日)) 2 会場 北海道博物館 2階特別展示室(札幌市厚別区厚別町小野幌53-2) 3 展示資料(詳細別紙チラシ) これまで現存する資料の存在がほとんど知られてこなかった北千島のロシア風衣服のほか、稚内の五弦琴、サハリンの煙草入れなど約350点。 ※前後期で、衣服など一部の資料を展示替えします。 4 観覧料 無料 5 実施体制 (主催)北海道博物館、公益財団法人アイヌ民族文化財団 <p>※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては会期を変更または中止する可能性があります。最新の情報は同館HPで確認ください。 当館HP https://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp</p>		
参考	報道機関向け展示説明会 ○日時:10月15日(金) ①10:30～、②13:30～(各回約50分) ○場所:北海道博物館 2階特別展示室 ○申込:011-898-0456(9:30～17:00) ※10/1(金)から参加受付開始 青柳、渋谷(不在の場合は道民サービスグループ)まで ○集合:当日時間までに直接当館2階会場へお越し下さい		
報道(取材)に当たってのお願い	●本企画を多くの皆様に知っていただけるよう、周知と取材のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付 (場所) 同時レク		
担当(連絡先)	北海道博物館 TEL 011-898-0456(ダイヤルイン) ●展示内容について:小川、大坂 ●取材申し込み、報道機関向け展示説明会の申し込み:三浦、青柳、渋谷		

aynu teeta cikor a puri, tane okay cikor puri

令和3年度 アイヌ工芸品展
北海道博物館 第18回企画テーマ展

アイヌのくらし

— 時代・地域・さまざまな姿



1934年に平取町にて撮影された子供たち(北海道博物館蔵)と、
同年に同町紫雲古津で使用されていた着物(北海道大学フィールド科学センター・植物園蔵)

北海道博物館 2階 特別展示室

2021年10月16日(土)～12月12日(日)

◆前期/10月16日(土)～11月14日(日) ◆後期/11月16日(火)～12月12日(日)

会期中、一部の資料を展示替えます。休館日は毎週月曜日
開館時間：午前9時30分～午後4時30分(入場は午後4時まで)
観覧料：無料(総合展示をご覧になる場合は別途料金がかかります)
■主催：北海道博物館、公益財団法人アイヌ民族文化財団
■後援：公益社団法人北海道アイヌ協会、北海道教育委員会、国土交通省
文化庁・北海道補助事業

令和3年度 アイヌ工芸品展
北海道博物館 第18回企画テーマ展

アイヌのくらし

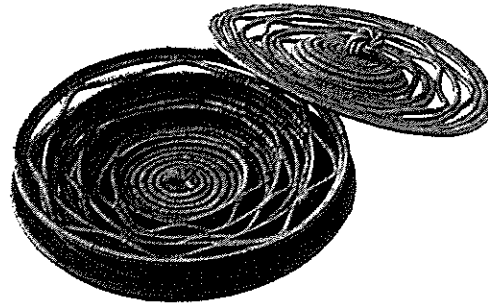
— 時代・地域・さまざまな姿

激しく移り変わる時代のなか、今日までその歴史をつないできた日本の先住民アイヌ。

本展では、時代や地域、作成者や使用者が明らかな「モノ」を起点として、その背後にあった人びとのくらしを紹介します。これまで現存する資料の存在がほとんど知られてこなかった北千島アイヌのロシア風衣服ほか、約350点を展示。



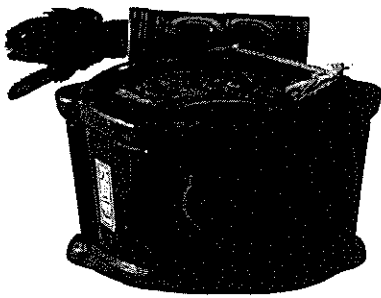
1



2



3



4



5

- ① アイヌ
収集地:色丹島 根室市歴史と自然の資料館蔵
- ② テンキ草製容器
収集地:色丹島 北海道博物館蔵
- ③ ロシア風の衣服
収集地:色丹島 根室市歴史と自然の資料館蔵
- ④ 煙草入れ
収集地:鹿部町(樺太引揚着) 北海道博物館蔵
- ⑤ 葬儀用品
収集地:新ひだか町東静内 北海道博物館蔵

■ 展示構成

序章：歴史の中のアイヌ工芸

第I章：北海道 日本海沿岸の人びと

第II章：北海道 オホーツク海沿岸の人びと

第III章：アイヌ社会と和人社会の「交易」

第IV章：北千島と樺太の人びと

第V章：北海道 太平洋沿岸の人びと

第VI章：群馬のケズリバナとアイヌのイナウ

■ 関連行事(参加無料) 会場/当館講堂(定員:80名)

連続講座① アイヌ文化を見る目
講師/北原次郎太氏(北海道大学) 日時/10月17日(日)13:30~15:30

連続講座② 後志地方のアイヌ民族が生きた近代
講師/大坂拓(当館職員) 日時/10月31日(日)13:30~15:30

連続講座③ 名工の誕生：アイヌ工芸品に込められたメッセージ
講師/谷本晃久氏(北海道大学) 日時/11月7日(日)13:30~15:30

連続講座④ 知られざる千島アイヌの歴史—考古学が解明する文字記録以前のすがた—
講師/高瀬克範氏(北海道大学) 日時/11月14日(日)13:30~15:30

連続講座⑤ 資料館をつくる—アイヌ民族によるアイヌ文化展示の歴史をたどる—
講師/小川正人(当館職員) 日時/11月28日(日)13:30~15:30

連続講座⑥ 近世・近代の日本社会に流通した「アイヌ工芸品」
講師/三浦泰之(当館職員) 日時/12月12日(日)13:30~15:30

申込方法

お電話 011-898-0500にて開催日の1か月前から受付開始(先着)(受付時間：開館日の午前9時30分~午後5時) ※感染症の拡大状況によっては内容を
変更または中止する場合があります。

■ アクセス

バス：新札幌駅▶バスターミナルのりば⑩(北レーン)ジェイ・アール北海道バス 新22「開拓の村」行き、「北海道博物館」下車
森林公園駅▶東口のりば 上記「開拓の村」行きに乗り

徒歩：森林公園駅から20~25分

お車：無料駐車場あり

北海道博物館 〒004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌53-2
TEL: 011-898-0466

<https://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp/>

北海道博物館

